

第二回

福島大学・東京大学
原子力災害復興連携フォーラム

福島県の 農林漁業の現状と 震災10年に 向けての課題

震災から7年経過した現状の福島県における農業・漁業に関する現状の課題を確認し、特に漁業に関して、最新のデータ、最新のアンケート調査データを基に、現状を分析します。

日時 2018年

12月13日

13時30分～17時00分(13時開場)

対象 報道関係者および流通関係者、農業関係者、事業者、自治体関係者、復興関係者、省庁職員など

場所 東京大学 山上会館



主催 福島大学食農学類準備室 / 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター / 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター

第一部：報告会『福島県の農業・漁業の現状と実態報告』

司会 小山良太
福島大学食農学類準備室・教授
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター・客員教授

第一報告 福島県の農業に関する放射能汚染対策の総括
報告者：石井秀樹
福島大学食農学類準備室・特任准教授

第二報告 飯舘村の農業復興にみる福島県の課題
報告者：杉岡 誠
飯舘村復興対策課農政第一係長

第三報告 福島県の漁業に関する放射能汚染対策の総括
報告者：森田貴己
中央水産研究所 海洋・生態系研究センター放射能調査グループ長

第四報告 福島県(相馬双葉地区)の漁業に関する現状と課題
報告者：渡部祐次郎
相馬双葉漁業協同組合・参事

第五報告 漁業と汚染水に関する調査報告 (予定)
報告者：関谷直也
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター・准教授
福島大学うつくしまふくしま未来支援センター客員准教授

第二部：意見交換会『風評被害に関する意見交換会』

質疑応答、意見交換など

[要 事前申込]



東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター

03-5841-5924

cidir@iii.u-tokyo.ac.jp